地域文化財総合活用推進事業 実施計画							
1 都道府県・市区町村名	兵庫県・	加東市	2 補助事業の種	類	地域文化遺産	活性化	
3 実施計画の名称	加東市文化遺	貴産地域活性	上化推進事業		「の改善時期】 「成31年度		
4 実施計画期間	平成 31	年度	\sim 平成	31 年月	· 使		
5 実施計画の概要							
平成30年7月に作成された「加東市第2次総合計画 前期基本計画」を踏まえ、市内に所在する文化財などの価値を見極め、地域の貴重な財産として適切に保護・保存し、継承するとともに、市民の歴史と文化に対する理解を深め、郷土への愛着と誇りを培うため、より一層広く公開するなど有効に活用していくことを目的として以下の取り組みを実施する。 1. 伝統文化継承基盤整備事業(平成31年度)加東市内には、地域で継承されてきた屋台などが多く存在し、各地の秋祭りにおいて毎年使用されている。秋祭りは、地域コミュニティーにおける重要な伝統文化であり、これを次代へと継承していくことは重要な責務であり、その様相の一つである太鼓屋台を含めた用具について、順次修理をおこなう。・4月~翌3月 継承のために用いる道具(屋台)の修理・ 『 修理現場の公開など							
6 実施体制							
本事業は、加東市教育委員会が全体の調整及び事業に係る指導と助言をおこなう。 実行委員会事務局は、加東市教育委員会教育振興部生涯学習課文化財係に置く。 事業については、次の団体が実施する。 加東市文化遺産地域活性化推進実行委員会(会長:滝原務) 構成団体:加東市教育委員会、加東市文化財保護審議会、高岡北東組青年会、加古川流域滝野歴史民俗 資料館							
7 実施計画における目標と期待される効果 別紙①のとおり							
8 補助事業の概要	(1) 補助金額 ~	~平成30年度交付	付決定額: 5,732	千円	平成31年度申請額:	707	千円
(2) 実施事業の概要 別紙②のとおり							
9 その他計画実施により	想定される効果	(定性的な効	果を記載)				
地域文化遺産を保存・活用することにより、地域住民の方々の関心が高まるとともに郷土への愛着が深まり、より一層の地域文化遺産の次世代への継承が期待でき、地域活性化も推進される。							
10 その他事業(自主財源,民間団体,他省庁等からの補助(支援)を予定している事業など)							
事業概要:							
事業概要:							
事業概要:							
11「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定, 「歴史文化基本構想」の策定 や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等							

12 担当部局

地方公共団体 担当部局課 加東市教育委員会 教育振興部 生涯学習課 文化財係

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

			, 天旭时间10	のこの口体に対する	これの初末 別戦			
目標区分1:	目標区分1: 伝統文化の継承体制の維持・確立							
評価指標区分1:	地域に誇りを感じ	地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり)						
具体的な指標1:	住民意識における 合	住民意識における「地域文化を重要だと感じる」の割 関連事業: 別紙②事業①						
目標値1:		28 年度 52	% ⇒ 【目標	値 】 平成 31 年	度 54 %			
	毎年度0.5%の平均		民アンケートから					
—————————————————————————————————————								
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度			
52 %	52 %	52 %	%	%	%			
0%	0%	0%						
目標区分2:	目標区分2: 伝統文化の継承体制の維持・確立							
評価指標区分2:	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)							
具体的な指標2:	高岡地区秋祭りへの参加者数 関連事業: 別紙②事業①							
目標値2:	【現状値】 平成	30 年度 400	人 ⇒ 【目標	値 】 平成 31 年	度 420 人			
設定根拠2:	設定根拠2 : 毎年度0.5%の平均伸び率を設定(市民アンケートから算定)							
進捗状況2: 各年度,状況値,目標に対する達成率								
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度			
400 人	400 人	400 人	400 人	人	人			
0%	0%	0%	0%					
目標区分3: 伝統文化の継承体制の維持・確立								
評価指標区分3:	価指標区分3 : 祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)							
具体的な指標3:	高岡北東組青年会	会会員数		関連事業: 別	紙②事業①			
目標値3:	【現状値】 平成	30 年度 9	人 ⇒ 【目標	値 】 平成 31 年	连 9 人			
設定根拠3: 高岡地区の人口社会減の状況から、現状維持を設定								
進捗状況3: 各年度、状況値、目標に対する達成率								
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度			
9 人	9 人	9 人	9 人	人	人			
100%	100%	100%	100%					

様式1-1別紙②

8(2) 実施事業の概要 別紙

事業① : 高岡	北東組屋台修理事業実施団体:	高岡北東組青年会			
事業区分:	用具等整備 事業期間 :	平成 31 年度 ~ 平成 31 年度			
事業概要: 高岡稲荷神社の秋祭りに使用される高岡北東組の太鼓屋台を修理する。 修理に合わせて、地元住民に対して修理現場の見学会などをおこなう。					
評価指標区分:	・祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標:高岡地区秋祭りへの参加者数					
目標値:	: 【現状値】 平成 30 年度 400 人 ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 420 人				
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 27 年度	平成 28 年度 平成 29 年度 平成 30 年度	平成 31 年度 平成 32 年度			
400 人	400 人 400 人 400 人	人			
0%	O% O% O%				